

# 2013年6月期 第1四半期 決算説明資料

株式会社 マクロミル

証券コード: 東証1部 3730

# 全社業績

# 2013年6月期 第1四半期 決算の概要

- ✓ 四半期の過去最高連結売上を達成
- ✓ 売上・利益ともに2ケタ成長を実現

(単位：百万円)

		第1四半期会計期間 (7/1~9/30)			通期業績予想 (7/1~6/30)	
		2013年6月期	2012年6月期	前年同期比	(進捗率)	
連結	売上高	3,978	3,204	124.2%	16,800	23.7%
	経常利益	881	661	133.1%	3,900	22.6%
	経常利益率	22.1%	20.7%	+1.4pt	23.2%	—
	特別損失	11	3	296.6%	—	—
	当期純利益	648	342	189.1%	2,100	30.9%

単体	売上高	3,607	3,185	113.3%
	経常利益	909	790	115.1%
	経常利益率	25.2%	24.8%	+0.4pt

# トピックス

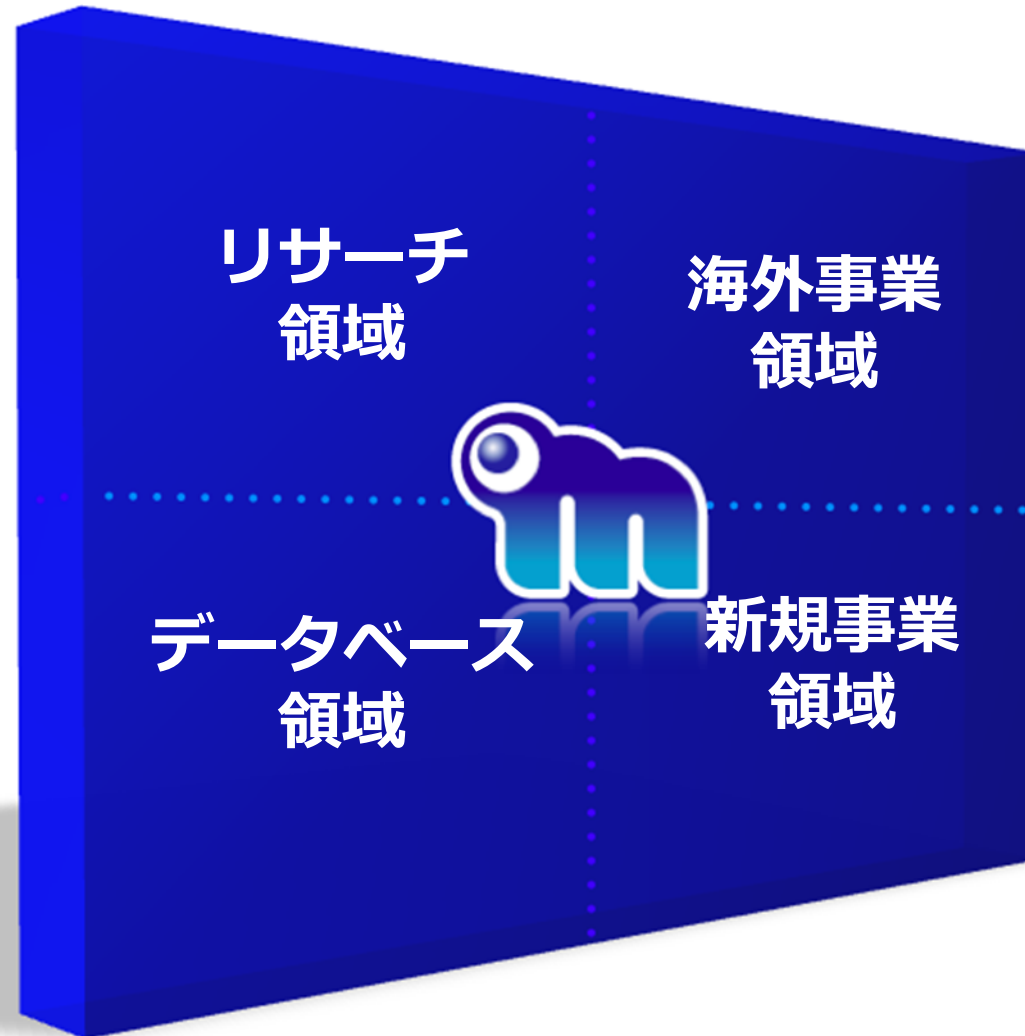
## 国内既存事業領域

- 売上・利益ともに2ケタ成長を持続  
リサーチ事業とデータベース事業の組織統合によって連携を強化し、  
食品・飲料メーカーを中心に売上を大きく拡大
- QPRサービスが前年比168.8%と大きく伸長

## 海外事業領域

- 韓国マクロミルエムブレインにおいて、四半期売上3.1億円を達成  
→7-9月では3年ぶりの黒字化を実現
- 上海UC社と提携し、中国においてサンプル配布調査サービスを開始

# マクロミル戦略マップ

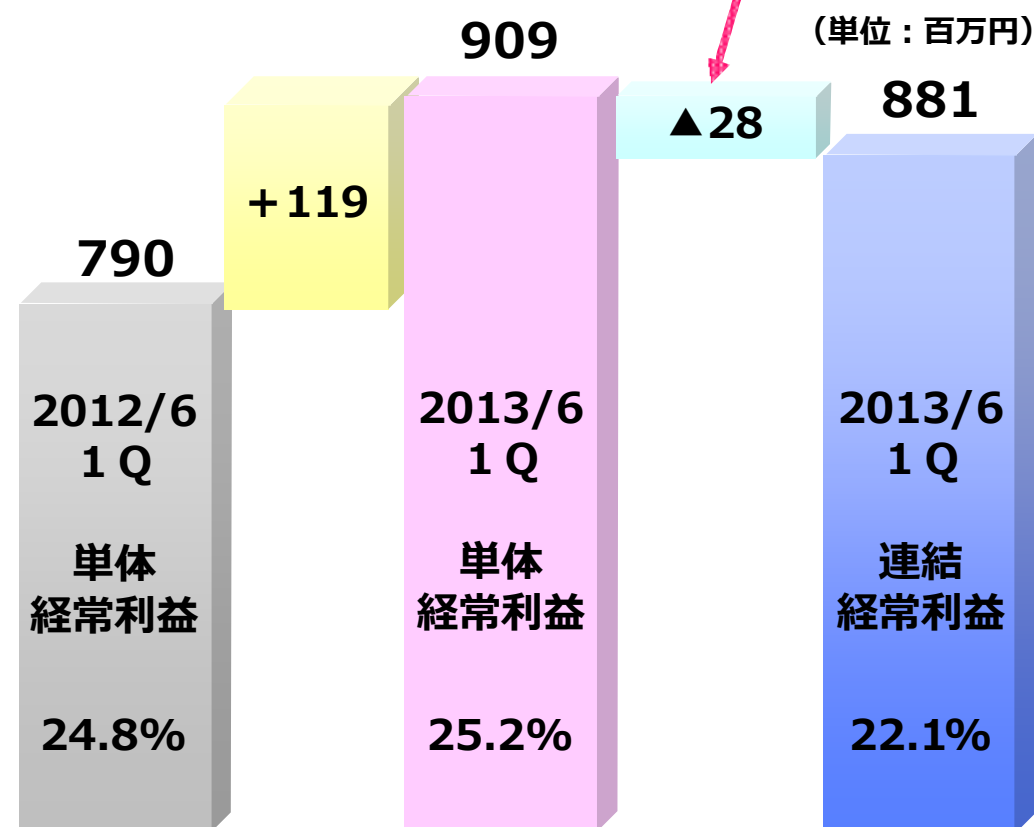


# コスト構造の変化と利益分析



単体	2013年6月期1Q		2012年6月期1Q	
	金額	百分比	金額	百分比
売上高	3,607	100.0	3,185	100.0
原価	1,838	50.9	1,541	48.4
人件費	503	13.9	422	13.3
モニタ費+外注費	1,063	29.5	827	26.0
その他	271	7.5	291	9.2
販売管理費	861	23.9	847	26.6
人件費	493	13.7	525	16.5
その他	367	10.2	322	10.1
経常利益	909	25.2	790	24.8
(連結経常利益)	881		661	
当期純利益	544	15.1	457	14.4

・連結子会社における先行投資  
 エムワープ  
 エムプロモ  
 マクロミルチャイナ



# 業種別売上高構成比（単体）

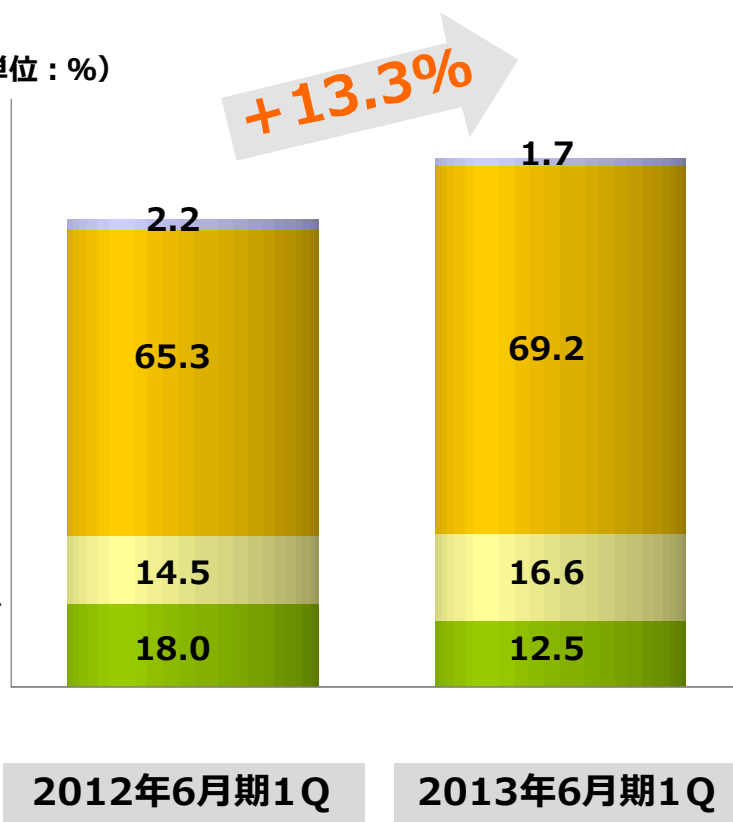
- ✓ QPRサービスとネットリサーチのシナジーにより、食品・飲料メーカーからの受注を大きく拡大



(グラフラベルの単位：%)

3,607百万円  
3,185百万円

- 官公庁・協会・学校等
- 一般事業会社
- 調査会社・コンサルティングファーム
- 広告代理店



## 売上高伸長業界

(前年同期、金額比)

### 1. 食料品

**+32.6%** +1.5億円

### 2. 調査会社・コンサル

**+29.4%** +1.3億円

### 3. 情報・通信

**+29.9%** +0.9億円

# 商品別売上高の変化（単体）



✓ ほぼすべてのサービスで増収となり、以下のサービスは特に大きく伸長

- 消費者購買動向データサービス（QPR） 前年比+68.8%
- グローバルリサーチ 前年比+51.6%
- 定性調査サービス 前年比+33.2%

（単位：百万円）

サービス	2013年6月期1Q	売上高構成比	2012年度6月期1Q	売上高構成比	前期比
自動調査	1,874	52.0	1,761	55.3	106.2%
集計	224	6.2	195	6.1	114.7%
分析	351	9.8	306	9.6	114.9%
定性調査	347	9.6	260	8.2	133.2%
カスタマイズリサーチ	329	9.1	316	9.9	104.7%
グローバルリサーチ	143	4.0	94	3.0	151.6%
消費者購買動向データサービス （QPR）	235	6.5	139	4.4	168.8%
その他	101	2.8	110	3.5	94.0%
合計	3,607	100.0	3,185	100.0	113.3%

※ 当期より開示区分を変更しております。前年同四半期比較は、前年実績を変更後の区分へ組替えたうえで算出しています。  
 ※ モバイルリサーチサービスは、その他サービスに含まれます。



# QPRサービスの状況



- ✓ 契約社数が好調に推移し、売上が前年比168.8%の伸長
- ✓ リサーチ事業部との組織統合により、営業効率が向上

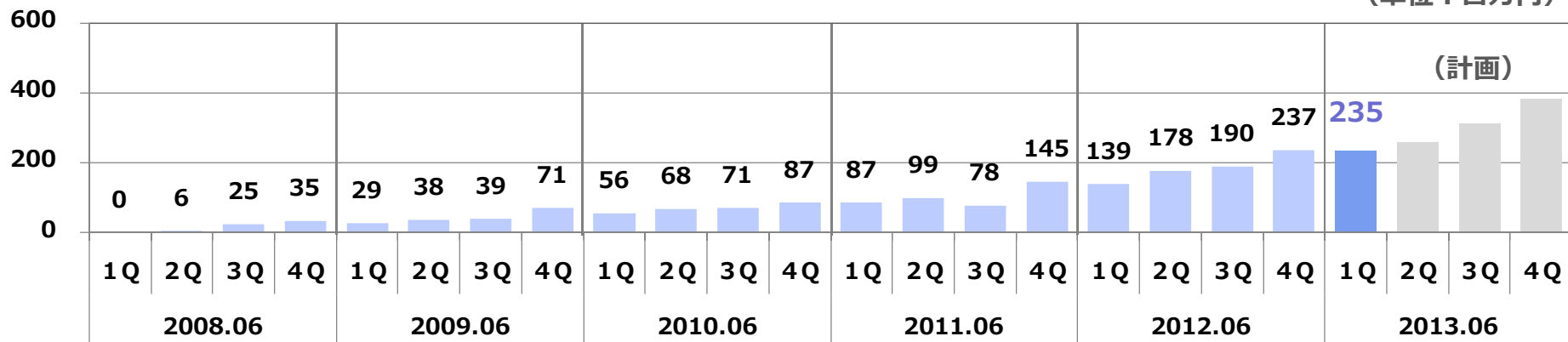
## → 年間売上高の推移

(単位：百万円)

2008年6月期	2009年6月期	2010年6月期	2011年6月期	2012年6月期	2013年6月期 (計画)
67	179	283	410	746	1,150

## → 四半期売上高の推移

(単位：百万円)



# 海外事業領域

## 韓国（マクロミルエムブレイン）

- ✓ 「組織マネジメント」および「営業力強化」の取組みにより、売上3.1億円（前年比141%）を達成  
→7-9月では3年ぶりの黒字化

## 中国（マクロミルチャイナ、上海UC社）

- ✓マクロミルチャイナは日系企業からの受注が拡大し、売上44百万円（前年比1,437%）を達成
- ✓上海UC社と提携して販売している中国でのサンプリング事業は案件相談が増加

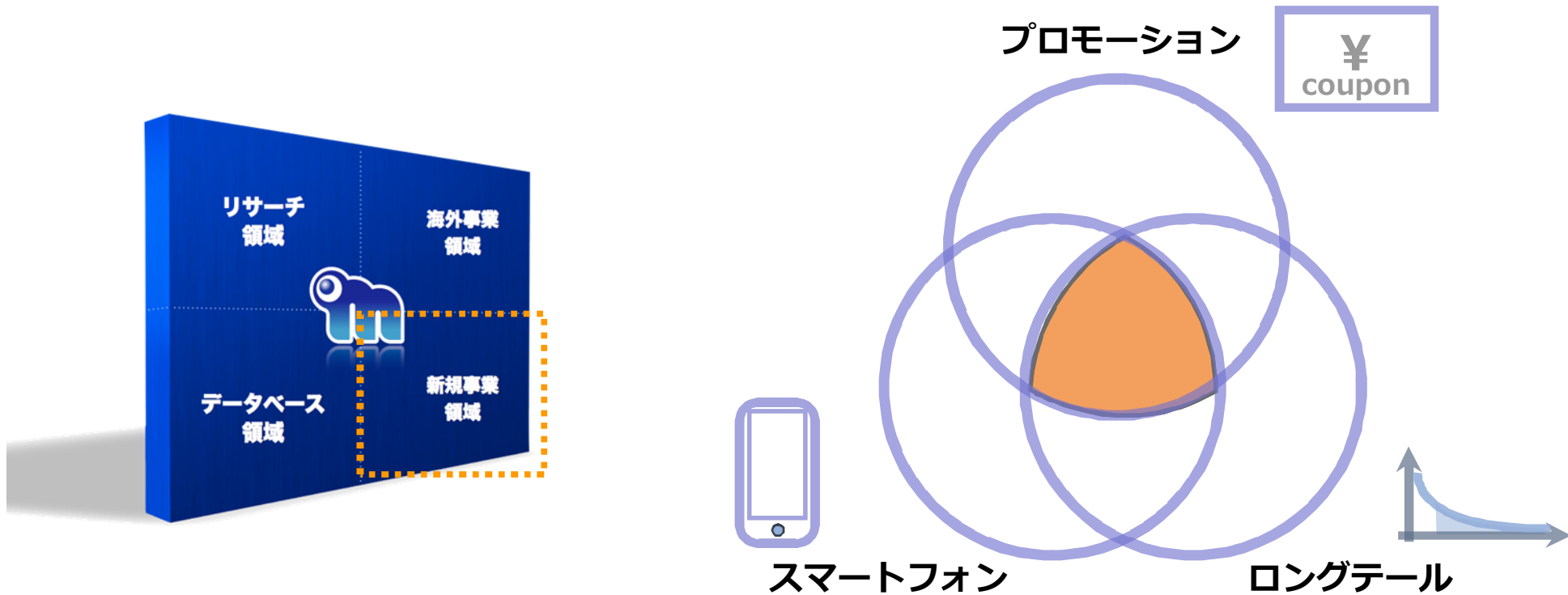
## 北米・欧州

- ✓積極的にM&A案件を模索中



# 新規事業領域

- ✓ スマートフォンを活用した誰もが手軽に使えるプロモーションサービス



- ✓ 来春のリリースに向けサービス開発中

# 2012-2014年 業績計画

(単位：百万円)

	2012年度 (実績)	2013年度 (予想) ※上方修正後	2014年度 (予想)
連結売上高	14,200	16,800	20,000
経常利益	2,900	3,900	4,700
経常利益率	20%	23%	24%

# 新 経営理念

マクロミルの使命は、**優れて進歩的なマーケティングサービスの提供をと**おして、**社会において革新の先頭に立つことをめざす**と同時に、私たちの信条において決して妥協せず成長することである。

以下の3つの信条が、私たちの意思決定とその妥当性を判断する基準となる。

顧客が心から満足し、感動するサービスをめざす。

それぞれが、自分の可能性に挑戦できる場所をつくる。

永続的な成長のために、利益を追求する。

ネットリサーチを超えた事業展開を見据え、経営理念を再定義

**日本最大最強  
かつ**

**世界に類を見ないITマーケティング企業へ**



# 業績詳細

# 単価・稼働社数(窓口)・VIPの状況

指標	単位	2011年6月期			2012年6月期				2013年6月期
		2Q	3Q	4Q (通期)	1Q	2Q	3Q	4Q (通期)	1Q
Q毎 平均受注単価 (注1)	万円	79.1	80.0	75.5	78.3	79.7	83.7	77.2	77.9
Q毎 平均受注単価 (定性調査を1案件とカウント) (注1)	万円	52.2	52.0	49.8	52.5	52.0	54.9	49.7	50.8
Q毎 平均受注単価 (自動調査のみ) (注1)	万円	82.2	83.5	78.7	81.3	83.3	87.5	80.7	81.7
年間稼働社数 (注2)	社	1,386	1,675	1,895	985	1,371	1,711	1,924	996
年間稼働窓口数 (注2)	窓口	3,870	4,988	6,067	2,485	3,988	5,382	6,327	2,672
VIP社数 (注3)	社	240	240	229	254	256	251	249	281
VIP内Q平均1,000万円 以上売上高社数 (注4)	社	(58)	(55)	(53)	(61)	(63)	(67)	(64)	(67)

(注1) 2011年6月期の平均単価の算定には、旧YVIサービスは含んでおりません。最上段の平均受注単価は、定性調査を案件数に含めずに算定しています。

(注2) 各期累計表示です。期初から該当期間までに一度以上売上のあった社数/窓口数を表示しております。

(注3) 各期累計表示です。年間1,000万円以上売上の顧客をVIPと定義しております。

(注4) 各期累計表示です。



# 人員の状況

		2011年6月期			2012年6月期			2013年6月期	
指標	単位	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
従業員数 連結 (注)	人	553	545	557	566	594	735	768	788
従業員数 単体 (注)	人	542	528	542	541	550	560	582	567

(注) 従業員数は契約社員・休職者を含みます。

※2013年4月に新卒社員35名程度が入社予定

## ✓ 人員職種別内訳

営業  
151名 (うち営業アシ20名)

運用  
113名

リサーチャー  
134名

その他・・・

事業企画、経営管理、  
モニタサポート、スタッフ  
など

※執行役員以上と休職者はカウントしておりません。  
※2012年10月1日現在の人数です。

## ✓ 連結子会社従業員数 186→221名

エムキューブアンドアソシエイツ：6→12名

エムワープ：20→17名

マクロミルチャイナ：20→21名

エムブレイン：139→164名

エムプロモ：1名→7名

# モニタの状況

指標	単位	2011年6月期			2012年6月期				2013年6月期
		2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
マクロミルモニタ	万人	100.2	98.5	104.0	105.9	107.1	108.6	109.5	<b>110.7</b>

※2012年10月現在

## PCモニタ

マクロミルモニタ  
110万人  
(スマホモニタも含む)

Yahoo!  
リサーチ・モニター  
約146万人

## モバイルモニタ

パソコン+ケータイ併用モニタ



モバイル協力モニタ

約33万人

(ここでのケータイ・モバイルは  
フィーチャーフォンを指しております)

ケータイ専用モニタ



サービス終了予定  
(2012年11月末)

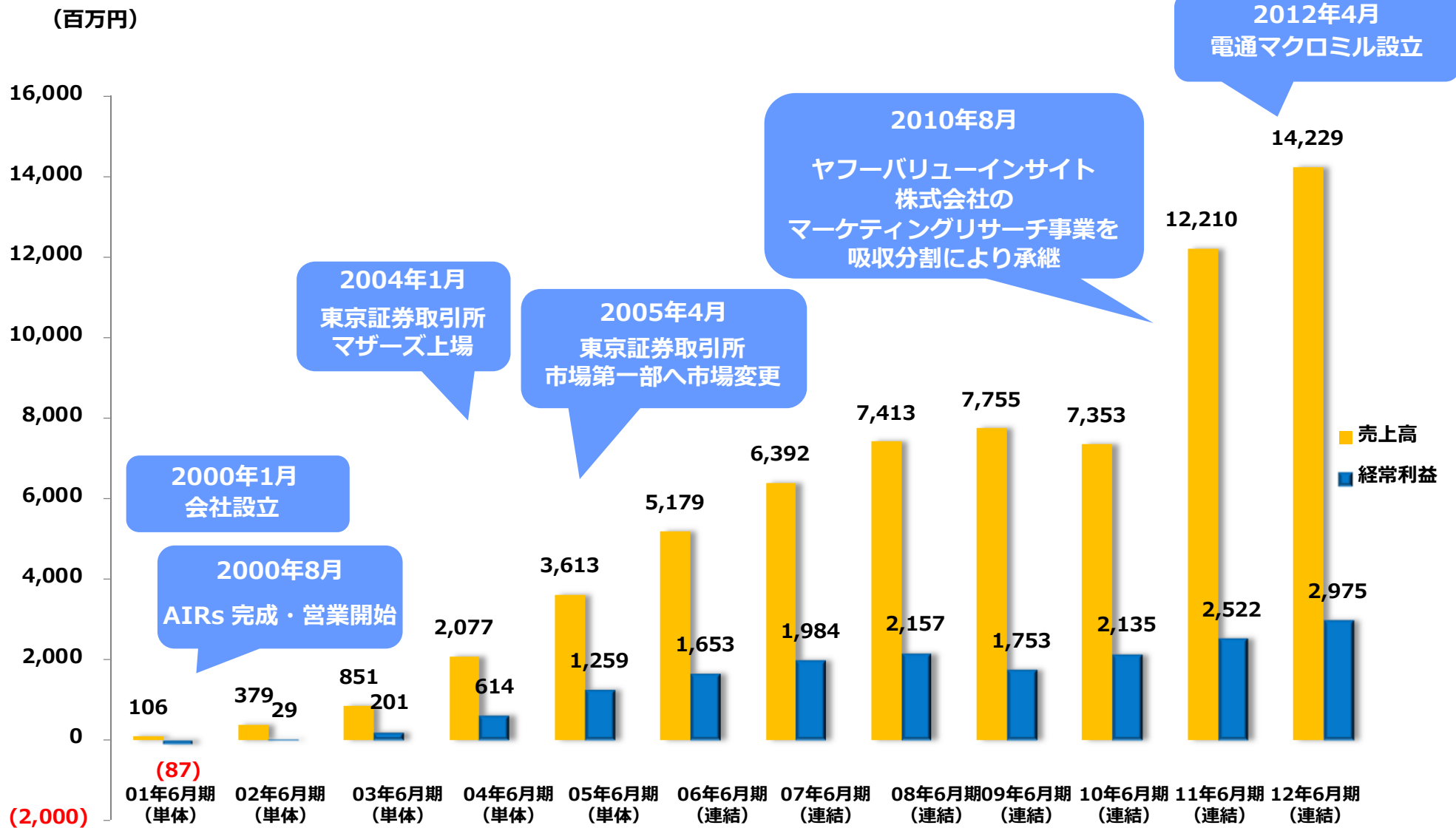
# バランスシートの推移(連結)・資本政策



- ✓ 新規・海外事業展開に関し、M&Aを含めた投資を検討
- 既存事業で生み出したキャッシュを元に新たな柱を立てるべく、積極的に事業展開をすすめる

# ご参考資料

# 沿革・業績推移



# (ご参考) ネットリサーチのサービスフロー



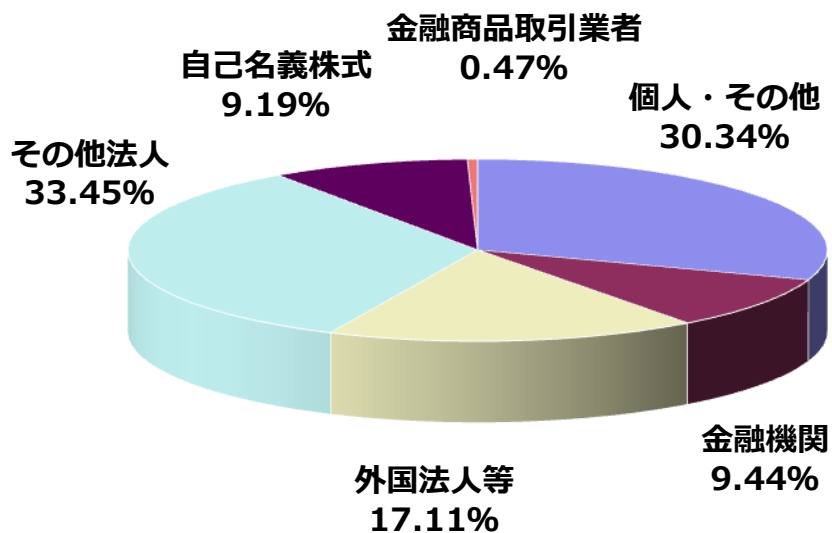
※ AIRsを利用した調査のサービスフロー代表例となります。調査内容等によっては、AIRsを利用しない場合やフローが変更となる場合があります。  
 ※ 調査の企画設計が発生する場合はフロー①の前、調査結果の集計分析が発生する場合はフロー⑦の後となります。

# 株式情報

2012年6月30日時点

発行可能株式総数 83,712,000株  
 発行済株式の総数 30,868,400株  
 株主数 9,467名  
 単元株式数 100株

大株主名	持株数(株)	持株比率(%)
ヤフー株式会社	7,071,100	22.91
株式会社バニラスカイ	2,402,000	7.78
ゴールドマンサックスインターナショナル	2,369,426	7.68
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,079,800	3.50
杉本 哲哉	912,400	2.96
ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニーレギュラーアカウント	738,100	2.39
柴田 聡	732,000	2.37
福羽 泰紀	709,600	2.30
株式会社インテック	514,400	1.67
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	507,300	1.64



注1. 当社は自己株式2,835,700株を保有しておりますが、上記大株主には含めておりません。

注2. 持株比率は発行済株式総数を基準に計算しております。

注3. 上記株式会社バニラスカイは、当社代表取締役である杉本哲哉が代表を務める法人であります。

# (ご参考) 資本業務提携、グループ会社の状況



## 連結子会社

### 国内



⇒QPRパネルの構築  
消費者購買データ収集  
株主：博報堂DYホールディングス等



⇒主にスマートフォン分野における  
マーケティングソリューション事業  
次世代マーケティングプラットフォーム事業  
(アプリ開発等)



⇒インターネットを活用したマーケティング支援事業  
株式会社リゲインから事業譲渡を受ける

### 海外



⇒エムブレインとマクロミル・  
コリアの統合 (2012年8月)



⇒中国におけるリサーチ事業  
2011年9月営業開始

## 持分法適用会社

### 電通マクロミル

⇒40.0%出資

## 資本業務提携



⇒10.66%を保有 (議決権比率)

### 上海聯都実業有限公司

⇒6.9%を保有

## 業務提携



dentsu



電通マーケティングインサイト



# 本資料に関するご注意

本資料の内容は、現在入手可能な情報から当社の経営陣が判断したものであり、その内容の正確性を保証するものではありません。

様々な要素により将来の事業を取り巻く環境が大きく変動することも考えられます。従いまして、将来の業績や結果につきましては、本日まで説明する内容と異なる可能性があることをご了承ください。

－本資料に関するお問合せ先－

株式会社マクロミル 経営戦略室 IR担当

TEL: 03-6716-0706 FAX: 03-6716-0701

E-mail: [ir@macromill.com](mailto:ir@macromill.com)